

久留米工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	英語 I
科目基礎情報						
科目番号	0087		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 4		
開設学科	制御情報工学科		対象学年	1		
開設期	通年		週時間数	4		
教科書/教材	教科書: Revised POLESTAR English Communication I / 副教材: ワークブック VITAL3000英単語・熟語					
担当教員	横溝 彰彦					
到達目標						
1. 中学校で学習した内容を確認しながら、英文を読んだり書いたりするために必要な文法の基礎を習得する。 2. 日常英語の基礎的な語彙や慣用表現を習得する。 3. 様々なテーマの英文を読むことを通じて読解力や思考力を発展させる。 4. 英語の発音上のルール (音節、アクセント、文強勢、イントネーション、リズム、音の変化) に配慮しながら英文を読むことができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	中学校で学習した内容を確認しながら、英文を読んだり書いたりするために必要な文法の基礎を十分習得する。		中学校で学習した内容を確認しながら、英文を読んだり書いたりするために必要な文法の基礎を概ね習得する。		中学校で学習した内容を確認しながら、英文を読んだり書いたりするために必要な文法の基礎を習得していない。	
評価項目2	日常英語の基礎的な語彙や慣用表現を十分習得する。		日常英語の基礎的な語彙や慣用表現を概ね習得する。		日常英語の基礎的な語彙や慣用表現を習得していない。	
評価項目3	様々なテーマの英文を読むことを通じて読解力や思考力を十分発展させる。		様々なテーマの英文を読むことを通じて読解力や思考力を概ね発展させる。		様々なテーマの英文を読むことを通じて読解力や思考力を発展させられない。	
評価項目4	英語の発音上のルール (音節、アクセント、文強勢、イントネーション、リズム、音の変化) に配慮しながら上手に英文を読むことができる。		英語の発音上のルール (音節、アクセント、文強勢、イントネーション、リズム、音の変化) に配慮しながら英文を読むことが概ねできる。		英語の発音上のルール (音節、アクセント、文強勢、イントネーション、リズム、音の変化) に配慮しながら英文を読むことができない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	中学校での学習内容を基礎にして新しい文法事項を系統的に学び、英語の「読む」「書く」「話す」「聞く」の4技能をバランスよく養成する。					
授業の進め方・方法	授業は教科書に沿って進める。英和辞典を持参すること。毎回の授業で前回の授業の復習テストを実施する。輪番でスピーチの発表をしてもらう。単語帳のテストを行うため、各自学習してくること。					
注意点	(1) 点数配分: 中間試験40%、期末試験40%、単語帳のテスト15%、スピーチ課題5%。 (2) 評価基準: 60点以上を合格とする。 (3) 再試験を行うが、課題をきちんと提出した学生を対象とする。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	イントロダクション		授業方法の確認、語学学習の心得等を知る。	
		2週	Lesson 1: Washoku—Japanese Food Culture ① 和食と日本の食文化について考える		英文の理解を通して語彙、文法、発音など基本的な言語情報の習得。	
		3週	Lesson 1: Washoku—Japanese Food Culture ② 和食と日本の食文化について考える		英文の理解を通して語彙、文法、発音など基本的な言語情報の習得。	
		4週	5 文型 /to- 不定詞 (名詞的用法) 一番好きな日本の食べ物について尋ねる		演習を通じた文法項目の理解、定着。 表現: 好きな食べ物について意見を述べるができる。	
		5週	Lesson 2: Different Bottles, Different Names ① 環境「ペットボトル」と「プラスチックボトル」の違いとは		英文の理解を通して語彙、文法、発音など基本的な言語情報の習得。	
		6週	Lesson 2: Different Bottles, Different Names ② 環境「ペットボトル」と「プラスチックボトル」の違いとは		英文の理解を通して語彙、文法、発音など基本的な言語情報の習得。	
		7週	現在完了形 /to- 不定詞 (形容詞的用法・副詞的用法) / 動名詞 Reading Skills 1辞書を使いこなす 単語をひくときは、品詞と文意を確認する		演習を通じた文法項目の理解、定着。 辞書の使い方を知る。	
		8週	Lesson3: The Adventures of Ishikawa Naoki 人物・人生 石川直樹氏が冒険家になるまで ①		英文の理解を通して語彙、文法、発音など基本的な言語情報の習得。	
	2ndQ	9週	Lesson3: The Adventures of Ishikawa Naoki 人物・人生 石川直樹氏が冒険家になるまで ②		英文の理解を通して語彙、文法、発音など基本的な言語情報の習得。	
		10週	関係代名詞 (who, that, which, whose, whom, what) / 分詞の形容詞的用法 * Communication Strategies富士山のゴミ問題について		文法項目の理解、定着。 自らの意思、意図を説明できる。	
		11週	Lesson4: Bright Stars in a Dark Sky—Tekapo 美しいテカポの夜空を守るために奔走する人たち ①		英文の理解を通して語彙、文法、発音など基本的な言語情報の習得。	
		12週	Lesson4: Bright Stars in a Dark Sky—Tekapo 美しいテカポの夜空を守るために奔走する人たち ②		英文の理解を通して語彙、文法、発音など基本的な言語情報の習得。	

後期		13週	It seems that.../seem to do/ 過去完了進行形 / 過去完了形 * Communication Strategies テカボの夜空の世界遺産登録について意見を聞く I can ask for permission.	文法項目の理解、定着。 許可を求める疑問文を使用することができる。
		14週	Lesson5: The Story of Amazing Grace 『アメイジング・グレイス』が生まれるまでの意外なエピソード ①	英文の理解を通して語彙、文法、発音など基本的な言語情報の習得。
		15週	Lesson5: The Story of Amazing Grace 『アメイジング・グレイス』が生まれるまでの意外なエピソード ②	英文の理解を通して語彙、文法、発音など基本的な言語情報の習得。
		16週	受動態の完了形 / 関係副詞 (why, when, where) * Communication Strategies ニュートンが『アメイジング・グレイス』を書いた理由について考える	文法項目の理解、定着。 感謝を述べることができる。
	3rdQ	1週	Lesson6: The Dark Side of Diamonds 高価なダイヤモンドの裏にある紛争とシエラレオネの現状 ①	英文の理解を通して語彙、文法、発音など基本的な言語情報の習得。
		2週	Lesson6: The Dark Side of Diamonds 高価なダイヤモンドの裏にある紛争とシエラレオネの現状 ②	英文の理解を通して語彙、文法、発音など基本的な言語情報の習得。
		3週	現在分詞を用いる分詞構文 /S+V+ 現在分詞 [doing] * Communication Strategies— 映画『ブラッド・ダイヤモンド』について Reading Skills 3文中より例を見つける例示の表現	文法項目の理解、定着。 文章中の例示の表現を知る。
		4週	Lesson7: Ice Cream That Does Not Melt お年寄りのために「溶けないアイスクリーム」を作った大学生たち ①	英文の理解を通して語彙、文法、発音など基本的な言語情報の習得。
		5週	Lesson7: Ice Cream That Does Not Melt お年寄りのために「溶けないアイスクリーム」を作った大学生たち ②	英文の理解を通して語彙、文法、発音など基本的な言語情報の習得。
		6週	分詞を用いた慣用表現 /It is[was] ~ that... (強調構文) * Communication Strategies 進路を決める時期について	文法項目の理解、定着。 招待の表現を学ぶ。
		7週	Lesson8: The World of Haiku 世界の中で楽しんでいる英語の俳句について ①	英文の理解を通して語彙、文法、発音など基本的な言語情報の習得。
		8週	Lesson8: The World of Haiku 世界の中で楽しんでいる英語の俳句について ②	英文の理解を通して語彙、文法、発音など基本的な言語情報の習得。
	4thQ	9週	助動詞 + 受動態 / 仮定法過去 * Communication Strategies 英語俳句を書いてみることにについて	文法項目の理解、定着。 同委の表現を学ぶ。
		10週	Reading Skills 4時系列をたどって読む 時を表す語句・時制	時をあらわす語句・時制に注意して読むことができる。
		11週	Lesson9: Stephen's Story: A Story That Will Never End 10代でがんを患ったスティーヴン・サットンがやり始めたこと ①	英文の理解を通して語彙、文法、発音など基本的な言語情報の習得。
		12週	Lesson9: Stephen's Story: A Story That Will Never End 10代でがんを患ったスティーヴン・サットンがやり始めたこと ②	英文の理解を通して語彙、文法、発音など基本的な言語情報の習得。
		13週	S+V+O+O (why ~, how ~など) / S+V (知覚動詞) +O+C (分詞) /if 節を使わない仮定法過去 * Communication Strategies病気の告知について	文法項目の理解、定着。 意見に対する反対の表現を学ぶ。
		14週	Lesson10: Messages from a Trunk アメリカの写真家オダネルが長崎や広島で撮った写真を公開する決心をするまで ①	英文の理解を通して語彙、文法、発音など基本的な言語情報の習得。
		15週	Lesson10: Messages from a Trunk アメリカの写真家オダネルが長崎や広島で撮った写真を公開する決心をするまで ②	英文の理解を通して語彙、文法、発音など基本的な言語情報の習得。
		16週	so ~ that.../ 仮定法過去完了 * Communication Strategies着物を着た子供の写真について Reading Skills 5 トピック・センテンスを探すトピック・センテンスを用いた速読法	文法項目の理解、定着。 うれしい、不快などの感情表現を学ぶ。 トピックセンテンスに関する知識を深め、読解に役立てる。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語運用の基礎となる知識	英語のつづりと音との関係を理解できる。	1	前2,前3,前4,前7
			英語の標準的な発音を聴き、音を模倣しながら発声できる。	1	前2,前3,前4,前7
			英語の発音記号を見て、発音できる。	1	前2,前3,前4,前7
			リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。	1	前1,前4,前7
			語・句・文における基本的な強勢を正しく理解し、音読することができる。	1	前1,前4,前7
			文における基本的なイントネーションを正しく理解し、音読することができる。	1	前4,前8
			文における基本的な区切りを理解し、音読することができる。	1	前3,前8

				中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。	1	前2
				中学校で既習の文法事項や構文を定着させる。	1	前1,前2,前3
				高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	1	前1,前2,前3
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	1	前3,前4
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	1	前3,前4
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	1	前6
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	1	前5
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	1	前6
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	1	前5
				毎分100語程度の速度で平易な物語文などを読み、その概要を把握できる。	1	前3,前4
				自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができる。	1	前6
				毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。	1	前3,前4
				自分や身近なこと及び自分の専門に関する情報や考えについて、200語程度の簡単な文章を書くことができる。	1	

評価割合

	試験	単語帳のテスト	スピーチ課題				合計
総合評価割合	80	15	5	0	0	0	100
基礎的能力	80	15	5	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0